

# 数学 (ⅡC) 九州大学 文、教育、法、経済(経済・経営)、医(保健—看護)、共創

## <全体分析>

|      |      |       |    |
|------|------|-------|----|
| 試験時間 | 120分 | 解答問題数 | 4題 |
|------|------|-------|----|

### 解答形式

全問記述式

### 分量・難易(前年比較)

分量(減少・やや減少・変化なし・**やや増加**・増加)

難易(易化・やや易化・変化なし・**やや難化**・難化)

### 出題の特徴や昨年との変更点

昨年と比較して難化し、計算量も多くなった。

### その他トピックス

大問1が小設問での出題であった。

大問4が理系の大問3と共通問題であった。

## <大問分析>

| 問題番号 | 出題分野・テーマ | 範囲    | コメント(設問内容・答案作成上のポイントなど)  | 難易度 |
|------|----------|-------|--|-----|
| [1]  | 微分法・積分法  | 数学Ⅱ   | 3次関数の極値、絶対値で表された曲線と直線で囲まれる部分の面積。                                     | やや易 |
| [2]  | 空間ベクトル   | 数学C   | 点から平面に下ろした垂線の足、四面体の体積。   | 標準  |
| [3]  | 数と式、数列   | 数学Ⅰ、Ⅱ | $\sqrt{2}$ が無理数であることの証明、 $(\sqrt{2}+1)^n + (\sqrt{2}-1)^n$ が整数となる条件。 | やや難 |
| [4]  | 確率、数列    | 数学A、Ⅱ | 確率漸化式。   | やや難 |

※難易度は5段階「易・やや易・標準・やや難・難」で、当該大学の全統模試入試ランキングを基準として判断しています。

## <学習対策>

教科書の内容をきちんとマスターし、典型的な標準問題の解法をしっかりと練習すること。  
正確な計算力をつけること。